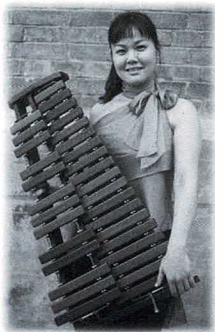


◆ゲスト紹介

*マリンバ&打楽器奏者



山ヶ城 陽子 (やまがじょう ようこ)

熊本音楽短期大学(現・平成音楽大学) 打楽器専攻卒業、同大学専攻科終了、同大学研究生修学

第2回九州音楽コンクール最優秀賞受賞。

第2回「万里の長城杯」国際音楽コンクール第2位等、多数のコンクールで受賞。

2002年佐世保市制100周年記念式典にて演奏。

2005年長崎県主催、郷土の芸術家公演事業をプロデュース、出演。

出田敬三作曲「FUSION」をニューヨーク・カーネギーホール、及び、東京、熊本等、各地で演奏し高評を博す。

これまでに、多数のオーケストラや吹奏楽団とマリンバ協奏曲を協演。

吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテスト等、多数の音楽コンクールの審査委員を務める。

各種音楽教室の講師や、幼稚園、保育園、特別支援学校の教諭を対象にした打楽器のクリニックを行っている

障害者の音楽教育にも力を入れ、聾学校、支援学校での指導も精力的に行う。

打楽器の可能性を追求し、ジャンルを超えた自由なスタイルで活動中。

現在、平成音楽大学講師・西日本打楽器協会長崎支局長・アルカス SASEBO ジュニアオーケストラ講師

リーブルミュージック講師

◆委嘱作品紹介

「蒼き海と船乗り」 *世界初演 ※小編成版は 2020/11/8 初演

(長崎県立佐世保南高等学校吹奏楽部 第45回定期演奏会委嘱作品) ●小編成版は

Sailors and Blue Sea / Hayato Hirose (2020) ブレーンミュージックより絶賛レンタル中



広瀬 勇人

「蒼き海と船乗り」は2020年、長崎県立佐世保南高等学校吹奏楽部(顧問:一ノ瀬司教諭)の委嘱により作曲されました。この作品は、軍の港と造船業で発展した佐世保の街にちなんで、蒼く美しい海と、海に乗りだす船乗りたちを描いています。曲の冒頭、オーシャンドラムと鍵盤打楽器による穏やかな波の上でアルト・サクソフォン(或いはクラリネット)とフルートのソロがからみあい、静かな美しい海の情景を表現しています。その後徐々に音楽が厚みを増し、中音楽器のユニゾンやティンパニのソロが力強く海へと漕ぎ出す荒くれ者の船乗りを表します。その後テンポが速くなり、荒れた天気と大きくうねる波に耐えながら船乗りが必死に航海を続け、中間部で一旦海が穏やかになるものの、再び荒れた厳しい航海を経て、最終的には Grandioso で目的地に辿りついた達成感と喜びの中、華やかに曲が幕を閉じます。

●広瀬勇人オフィシャルHP



✂キリトリ

第45回長崎県立佐世保南高等学校吹奏楽部定期演奏会

※新型コロナウイルス感染症防止のため、ご記入をお願いします。

*他の目的では一切使用致しません。演奏会終了後2週間は適切に保管し、何も無ければ処分いたします。

*ご住所: _____

*フリガナ _____

*ご氏名: _____

*電話番号: (_____) - (_____) - (_____)